

政策シート

(政策名) 心の健康づくりの推進
(予算費目名) 精神保健福祉センター費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

10年後の目標

- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
- ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

市民の心の健康の保持増進、精神疾患等の予防及び精神保健福祉の増進により、市民の生涯にわたる健康づくりを推進する。
「自殺対策推進事業」と「ひきこもり対策推進事業」については、市民協働による相談支援体制を推進する。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	175,432
	決算	
	事業費 (A)	70,548
	人件費 (B)	102,200
	報酬 (C)	2,684

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
特定相談(面談相談)件数	件	2000	目標	1700
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	精神保健福祉推進事業		○		39,231	1,571	4.9	0.0	0.0	1.2	
2	自殺対策推進事業		○		45,296	28,216	2.2	0.0	0.0	0.6	
3	ひきこもり対策推進事業				36,453	20,773	2.0	0.0	0.0	0.6	
4	精神医療審査会事務				29,457	4,793	2.5	0.0	0.0	1.6	2,684
5	精神保健福祉センター診療所運営事業				5,588	1,388	0.6	0.0	0.0	0.0	
6	精神保健福祉センター管理運営事業				19,407	13,807	0.8	0.0	0.0	0.0	
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					175,432	70,548	13.0	0.0	0.0	4.0	2,684

※人工単価（千円）正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 精神保健福祉推進事業

◇事業目的・事業対象

精神保健及び精神障害者の福祉に関する知識の普及や、区役所では対応が難しい事例の相談を行うことにより、地域の精神保健福祉の向上を図る。

◇事業の概要

①技術支援事業

○区役所等に対する技術支援

区役所等へ職員派遣し専門性の高い相談支援を行う。

- ・ 障害保健福祉課、区役所での事例検討会への職員派遣
- ・ ソーシャルクラブへの職員派遣

○市民に対する研修会の実施 市民に精神保健福祉に関する知識の普及を図るため研修会を開催する。

- ・ 精神障がい理解するための研修会
- ・ 精神保健福祉ボランティア養成講座
- ・ 出前講座(ゲートキーパー研修)

②特定相談

精神保健及び精神障害者の福祉に関する相談のうち複雑又は困難な相談に対応する。(電話、面談)

③当事者・家族支援

当事者・家族に対しきめ細かな支援を行うために家族教室等を開催する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成19年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,571
	決算	
	国・県支出	564
	市債	
	その他	
	一般財源	1,007
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		37,660
人工	正規	4.9
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	1.2

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
電話相談・面談相談数(件)	-	3700			4000
事例検討会の回数(回)	-	30			40

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 精神保健福祉推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 自殺対策推進事業

◇事業目的・事業対象

浜松市自殺対策推進計画に基づき相談体制の充実や教育等を行う。
 また調査研究を行い地域の固有の課題から必要な施策を実施し自殺者の減少を図る。

◇事業の概要

- ①相談事業
 ○自死遺族相談を実施する。 ○自死遺族わかちあいの会を実施する。
 ○特定相談(電話相談、面談相談)を実施する。 ○外国人メンタルヘルス相談を実施する。
 ○中山間地域訪問相談を実施する。
- ②啓発事業
 ○自殺対策を市民に啓発する。
 ○「いのちをつなぐ手紙」事業を実施する。
 ○市民から専門職員に対しそれぞれの地域での役割に応じた「ゲートキーパー研修」を実施する。
 ○小学校、中学校等児童、生徒に対しストレスに関する授業を行う。
- ③調査研究事業
 ○若年層への自殺対策の方策について調査研究を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成22年度	-	一般会計	自治事務(その他)	自殺対策基本法ほか	-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	28,216
	決算	
	国・県支出	1,581
	市債	
	その他	
	一般財源	26,635
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		17,080
人工	正規	2.2
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.6

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
ゲートキーパー研修受講者数(人)	-	800			1000
児童・生徒に対する授業受講者数(人)	-	2700			6000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 自殺対策推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) ひきこもり対策推進事業

◇事業目的・事業対象

社会参加ができないひきこもり者及びその家族の相談を継続実施し、当事者個々の状況により医療機関、就労支援機関、教育機関へつなげ自立を促す。

◇事業の概要

- ①相談事業
 ○ひきこもり者の家族、本人に対し、面談・訪問相談を実施する。
 ・面談相談・・・精神保健福祉センターが実施する。
 ・訪問相談、生活訓練等居場所(交流スペース)の運営・・・ひきこもりサポートセンターこだま(民間委託)
- ②啓発事業
 ○講演会等啓発活動を実施し、市民にひきこもりについての理解を図り、相談・支援の必要な者を相談に誘導する。
 (民間委託)
- ③家族・当事者支援事業
 ○家族者等に対しに研修会を行い相談・支援を効果的に行う。
 ・ひきこもり家族教室の実施 ・ひきこもり当事者グループの実施。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成21年度	-	一般会計	自治事務(その他)	ひきこもり対策推進事業要綱	-	

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	20,773
	決算	
	国・県支出	10,000
	市債	
人件費(報酬等) (千円)	その他	10,773
	一般財源	
	一般会計繰入金	
	人件費 (千円)	15,680
人工	正規	2.0
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.6

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
ひきこもり面談相談件数(一次相談 件)	-	900			900
ひきこもりサポートセンターこだま(交流スペース利用者 人)	-	1600			2000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) ひきこもり対策推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 精神医療審査会事務

◇事業目的・事業対象

精神科病院に入院している精神障害者に対して、精神科医療の特殊性を踏まえ適正な医療の提供及び人権の擁護を図る。

◇事業の概要

○審査会開催、審査の執行上必要な調査、その他審査会に関する事務を行う。
 ・精神医療審査会の委員15人(精神障害者の医療に関し学識経験を有する者(第18条第1項に規定する精神保健指定医である者に限る。)、法律に関し学識経験を有する者及びその他の学識経験を有する者のうちから、市長が任命し、委員の任期は、2年。)で、3合議体(1合議体5人)設置、3週間に1回合議体を開催する。
 ・精神障害者保健福祉手帳の可否及び障害等級の判定、自立支援医療費(精神通院医療)の支給認定を行う。(月2回開催)
 ・医療機関説明会において、制度の適正運営に努める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成19年度	-	一般会計	自治事務(その他)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	4,793
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	4,793
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		2,684
人件費 (千円)		21,980
人工	正規	2.5
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	1.6

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
精神医療審査会の開催(回)	-	17			17
自立支援医療及び精神障害者手帳判定会の開催(回)	-	24			24

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 精神医療審査会事務

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 精神保健福祉センター診療所運営事業

◇事業目的・事業対象

特定相談(ひきこもり、自死遺族、アルコール・薬物依存、犯罪被害者など)の相談者のうち、医療につながりにくい相談者に適切な医療を提供する。

◇事業の概要

精神保健福祉センターの相談業務の一環として、医療が必要な相談者に対して、適切な医療を提供し、総合的な支援を行う。

- ・ 診療科目 精神科
- ・ 従事医師 1名(所長)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成21年度	-	一般会計	自治事務(その他)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,388
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	712
	一般財源	676
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	4,200
人工	正規	0.6
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
診療件数(件)	-	100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 精神保健福祉センター診療所運営事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 精神保健福祉センター管理運営事業

◇事業目的・事業対象

精神保健の向上及び精神障害者の福祉の増進を図るため、政令指定都市に必置の機関である精神保健福祉センターの運営を行う。

◇事業の概要

精神保健福祉センター運営に関する事務
 (静岡県浜松総合庁舎の借り上げ料、その他運営経費)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成19年度	—	一般会計	自治事務(その他)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	—	—

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	13,807
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	13,807
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		5,600
人工	正規	0.8
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 精神保健福祉センター管理運営事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				